



青南だより

令和元年12月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<みんなの思いが結実した最新モデル>

11月27日に、いよいよ3歳児も子ども研究員の仲間入りをしました。今回3歳児が貸与してもらった上履きは、正しい履き方を身に付けやすい工夫が込められています。この一年間、4・5歳の「子ども研究員」が実際に履いて、感じたことをお伝えし、教材としての靴の開発に協力して、ようやく完成した最新モデルです。甲のベルト部分の赤と青いゴムの部分を両手で引っ張ってピッタリと留めます。黄色いリングを引っ張ること、かかとを入れやすいように工夫されています。



みんなの意見が反映された最新モデルがついに完成！

<足育の実践や知識を多くの方々に>

12月5日は、足育実践報告会を開催します。区内はもちろん、都内からも大勢の先生方が集まる予定です。公開保育では子どもたちが丁寧に靴を履いて元気に遊ぶ姿や足を使った遊びを楽しむ様子をご覧ください。保護者の皆さんにも報告書や資料をお配りしますので、改めて足育のことを知っていただき、多くの方に伝えていただければと思います。小さなことにも心を留めて丁寧にすることも、足育を通して大事に育ててきたことです。お子さんは身に付いているでしょうか？



しゃがんでも丁寧に履けるのはやはり5歳児！

<こんな身近に別世界を発見！>

根津美術館の庭園には、道祖神や巨大な灯籠などの珍しいものが点在し、イチョウやもみじなどの色付き始めたきれいな紅葉が子どもたちを迎えてくれました。探検バッグがはち切れるほど多くの種類のどんぐりや松ぼっくりも拾わせてもらいました。幼稚園からほんの数分のところに、別世界を発見した貴重な探検でした。地域の皆様の温かいご厚意に感謝します。



少しずつ色付き始めた木々の中を探検

さて、今年も年度末に向けて、幼稚園の取り組みを反省・評価し、次年度への改善を図っていく時期となりました。後日、保護者の皆さんにも学校評価のアンケート用紙を配布しますので、よりよい幼稚園づくりの仲間として、ご意見をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



庭園の中には多くの道祖神や石像などが点在

青南の 二十四節気

・・・師走(しわす)・・・

大雪(7日)・・・園庭のかえでも色付き始めるでしょう・・・

冬至(22日)・・・空気が澄んで遠景がよく見えます・・・

今年は昨年よりも園庭のかえでの色付きは早くなりそうです。一昨年は、色付き始めたのは11月末頃、昨年はもっとずっと後でした。4、5歳児が探検に出かけた根津美術館の庭園ではイチョウやもみじの紅葉も始まったばかりでした。年によっても、地形や日当たりなどの環境によっても、色付きに差が出ます。自然は本当に不思議です。



美しい音色に感動のハンドベルコンサート